



2012 年世界大会 (UWC2012)

主催：国際予防医学リスクマネジメント連盟 (URMPM)

共催：英国予防医学リスクマネジメント学会 (BSRMPPM)

日時：2012 年 9 月 8 日 (土) ～9 日 (日)

場所：ロンドン大学 (イギリス)

ご挨拶

国際予防医学リスクマネジメント連盟 (URMPM) は、2002年4月にスイスにて国際医学会として設立されて以来、十年がたちました。本部は2005年から東京に移転しました。この国際学会の主な目的は世界の医療におけるリスクと危機管理の向上ならびに促進です。本国際学会は日本、カナダ、ロシア、マレーシア、そしてコストリカなどの国々で多くの学術会議を開催してきました。次の世界大会 (UWC2012) は2012年9月にイギリスのロンドンにて開催されます。

20世紀末までに世界の医療では遺伝子診療技術のように健康上のトピックが主な関心事でした。しかし、人間の生存には健康と安全の両面が不可欠です。21世紀においてはリスクと危機管理は人間が存在する上で基本要素として広く認識されるに至りました。

このような理由から UWC2012 では、イギリス予防医学リスクマネジメント学会 (BSRMPM) と共に、医療のサービス、医薬品、感染症、食品リスク、災害、放射線リスクなどに関する安全文化の世界的な改善と促進を進めます。リスクと危機管理に関して国際的な専門家との間で知識と経験を交換するという世界の多くの方々からの要望に応えるため、イギリスのロンドンで UWC2012 を開催します。私たちはイギリス・その他のヨーロッパ諸国や北米および日本、いくつかの国際的な組織から専門家を招待いたします。さらに、UWC2012 ではヨーロッパ、アメリカ、カナダ、オーストラリア、中国、東南アジア、中東から多くの方が参加されます。

「リスクの人的要因」というメインテーマの下で、この会議は医療/医薬品でのエラー、感染症、食品リスク、災害医学、放射線リスクといった様々な分野でのリスクと危機管理に焦点を当てます。過去のこの種の事例からの学習は世界中の人々の健康の分野における安全文化の向上に貢献すると確信します。

敬具

2011年10月

Sir Brian Jarman (Honor President of the World Congress, Emeritus Prof. Imperial Collage of London,
Former President of British Medical Association, UK)

Aidan Halligan (University College London, Brighton and Sussex University Hospitals, UK)

Charles Vincent (Imperial Collage London, UK) / Rangar Lofstedt (King's Collage London, UK)

Bryony Dean Franklin (Imperial College London, University of London, UK), etc

Ryoji Sakai (URMPM & WHRMC President)

Kjell Andersson (Past President of URMPM European Congress, Sweden)

Katsuhisa Tanjoh (Past President of Japan Society Conference, Japan)

Nathalie de Marcellis-Warin (Past President of URMPM American Congress, Canada)

Alexander Pivovarov (President of Ukraine Society)

Rusli B. Nordin (Past President Asia Congress, Malaysia)

Elena Ivanovna Ryabchikova (Russia) / Banwari L. Meel (South Africa)

連絡先

国際予防医学リスクマネジメント連盟 (URMPM) 世界本部

(住所) 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-102

(Email) urmpm-head@umin.net / secr-office@umin.net

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(HP) www.umin.org